



寒さに負けずはっけよい!

11月24日、西区民センターで西区少年少女相撲大会が開催され、区内の小学生ら41人が参加しました。

男子は裸にまわしか相撲パンツ、女子はTシャツ短パンに相撲パンツのいでたちで登場。一生懸命相手を押しているほほ笑ましい姿に、会場内の観客からは温かい声援や拍手が送られていました。



子どもたちが国際交流

12月1日、西区民センターで「子どもワンダーランド」が開催され、西区を中心とした市内の小・中・高校生ら約110人が参加しました。

これは、子どもたちが外国人から母国の生活の様子などを教えてもらい、外国の文化に楽しく触れてもらおうと行われたもの。この日は中国や韓国などからの留学生8人が子どもたちと交流を深めました。



学校と地域とのふれあい

12月8日、山の手南小学校で「地域ふれあいコンサート」が開催されました。

このコンサートは、地域住民が近隣の学校との親ほくを深め、地域ぐるみで子育てと教育への関心を高めようといわれたもの。同小学校や琴似中学校など5校が参加し、合唱やスクールバンド演奏などが披露されました。



税の作文で西区から7人が受賞

12月10日、西陵中学校（湊和久校長、写真中央）などで「中学生の税についての作文」の優秀作品に対する表彰が行われました。平成19年度は市内49校から3,385件の応募があり、西区では7人が札幌市納税貯蓄組合連合会会長賞などを受賞しました。同校では3年生の高見舞さん（写真左）と2年生の平井美和さん（写真右）が受賞し、賞状と記念品が贈られました。



区内で行われた
行事を写真で
紹介します。

